

広報

えびの

6 2013
June
vol.560

えびの京町温泉マラソン
初夏のえびの路を駆ける

今月の掲載記事

情報公開・個人情報保護制度の運用状況を公表します
公営企業の財政状況
CIVIC NEWS
まちのわだい
えびの気質「YUTA さん」
うまかもん「そうめんのお吸い物」

第27回えびの京町温泉マラソン 初夏のえびの路を駆ける Kyomachi Onsen Marathon



5月26日、グリーンパークえびのをメイン会場に「第27回えびの京町温泉マラソン大会」が行われました。

道の駅えびののオープンを記念した今年の大会は、昨年までの市観光協会に代わり市が主体となって運営を行いました。今年からスタート地点を京町から湯田に変更したほか、ハーフマラソンの部と3キロ親子の部も新設されました。

した。ハーフの部には、最も多い1100人がエントリーしました。

スタートは、高速道路の事故や会場周辺の渋滞などの影響に配慮し、計画より30分遅れとなりました。

マラソン愛好家、職場の仲間同士、小・中・高校の駅伝部などの参加者は、えびの太鼓や飯野高校太鼓サークルの演舞の中、それぞれのペースでゴールを目指しました。

当日は、気温が高く、強い風が吹く厳しいコンディションでした。ハーフのランナーは、湯田橋をスタート。西川北を抜け、京町の温泉街を



回った後、西内野で折り返し、ゴールのグリーンパークを目指し、健脚を競いました。

沿道では、地元の人たちが横断幕や小旗を振ってランナーに声援を送っていました。

ゴール地点では、3キロの部の出場者から次々とゴールしていました。ゴールでのランナーの表情もさまざま。全力疾走で駆け抜ける人、沿道の人とハイタッチをする人などそれぞれにマラソンを楽しんでいました。親子の部に出場したランナーは、伸よく手をつないでゴールするほほえましい光景も見られました。



南岡松の沿道
沿道からは、温かい声援が送られました。

エイドでエネルギー補給

給水所では、飲料水のほか、バナナ、黒砂糖などが配られました。



過去最高の2456人がエントリー

最遠来は、青森のランナー。最高齢は、85歳のランナーでした。



START

大きな声援の中、いよいよスタート。午前9時30分、ハーフ、10キロ、5キロ、3キロの順にスタートしました。

大会参加者に話を聞きました

3キロの部



上田莉苑さん
(宮崎市)

お母さんと一緒に走りました。目標タイムは、20分台をめざしましたが、22分台でした。来年も参加して、今度は、目標タイムで走れるよう頑張りたいです。

5キロの部



高野友香さん
(熊本市)

大会をインターネットで知りました。健康のため始めたマラソンで、自己記録更新を目指して走りました。5キロの部で1位を取ることができました。

10キロの部



永村洋一さん
(小林市)

年に10回ほどマラソンの大会に出場しています。60歳代最後の記念のマラソンとして参加しました。完走できてうれしいです。来年も走りたいです。

ハーフの部



吉田誠二さん
(球磨郡錦町)

練習の一環で参加しました。沿道で応援してくれる人に少しでも目立つようにはでな格好で走りました。ハーフマラソンを完走できて満足しています。

打ち切り時間が設けられ、ボランティアは、通過できなかったランナー8人の対応にあたりました。大会は、地元住民や数多くのボランティアの温かい支援で、成功を収めることができました。しかし、大会運営では、トイレの数が足りないなど課題もありました。市では、この反省点を来年度に生かし、参加者に「えびのの大会に来てよかった」と喜んでもらえるような大会、地域や団体、組織と共に喜びと感動を共有できる魅力ある大会になるよう努力していきます。



ボランティア

「受付」「おもてなし」「表彰式」「給水」などたくさんのボランティアが支えました。



参加選手は、「沿道の声援やボランティアはありがたかった」と話していました。大会で振られていた旗は、えびの市高齢者クラブ連合会が作ったものです。旗は、3300本作られ、コース上の自治会に配られました。10キロ折り返し地点には、

飯野高校生は、ゴール付近の給水やランナーが付けているタグの回収など会場の運営のサポートや給水所での支援などを行いました。

米盛病院（鹿児島市）と都城市郡医師会病院からは、医師ら13人とドクターカー6台の派遣を受けました。野尻中央病院は、会場に特設テントを設け、選手への無料マッサージを行いました。

えびの京町温泉マラソンを地域や団体、組織と共に喜びと感動を共有できる魅力ある大会とするため、市、地元住民、ボランティア、関係機関・団体などが一体となって大会運営を行いました。大会運営に携わったボランティアは、個人や飯野高校生、市議会議員、高齢者クラブなど29団体の約600人でした。



安心して走ってもらいたい

- ① 選手の方が一に備え、大会前日、AED講習を受けるボランティア
- ② 派遣されたドクターカー
- ③ 選手への無料マッサージ

沿道からはたくさんの声援

コースでは、地元の人やボランティアがランナーの走りを支えました。



Volunteer & Supporter

沿道からは温かい声援 ボランティアが支えた大会運営

伝統のある「えびの京町温泉マラソン」。魅力ある大会とするため、市、地元住民、ボランティア、関係機関・団体などによって大会運営を行いました。

公営企業の財政状況

えびの市の公営企業（水道事業・病院事業）の財政状況については、毎年6月と11月に公表しています。今回は、平成24年10月1日から平成25年3月31日まで（平成24年度下半期）の予算の収入と支出の状況についてお知らせします。（四捨五入の関係で、数値、率が一致しない場合があります）

水道事業

..... Data

◎水道業務量

平成24年10月1日～平成25年3月31日

【給水戸数】8,547戸
 【給水人口】18,917人
 【下半期給水量】967,036m³
 【1日平均給水量】5,313m³
 【1人1日平均給水量】280.9%
 【普及率】75.7%

◎借入金残高

10億2,352万円

■お問い合わせ先

えびの市水道課経営管理係
 ☎ 35-1111（内線291）

【事業収入に関する事項】

単位：円

区分	予算額	執行額		収入率%
		下半期	累計	
水道事業収益	340,272,000	189,270,514	342,224,256	100.6
営業収益	321,594,000	170,729,251	323,348,394	100.5
営業外収益	1,415,000	1,269,263	1,588,402	112.3
特別利益	17,263,000	17,272,000	17,287,460	100.1

※収入の営業収益は、水道料金や手数料、水道加入金など。営業外収益は量水器評価額など。

【事業費用に関する事項】

単位：円

区分	予算額	執行額		支出率%
		下半期	累計	
水道事業費用	298,147,000	164,684,806	293,290,649	98.4
営業費用	274,117,000	150,982,308	268,871,993	98.1
営業外費用	23,096,000	13,316,475	23,987,411	103.9
特別損失	434,000	386,023	431,245	99.4
予備費	500,000	0	0	0.0

※支出の営業費用は、原水および浄水費、配水および給水費、減価償却費など。営業外費用は、企業債の償還利息など。

病院事業

..... Data

◎病院業務量

平成24年10月1日～平成25年3月31日

【病床数】50床
 【患者数（入院）】6,504人
 【患者数（外来）】17,807人
 【1日平均入院患者数】35.7人
 【1日平均外来患者数】148.4人

◎借入金残高

3,422万円

■お問い合わせ先

えびの市立病院
 ☎ 0984-33-1023

【事業収入に関する事項】

単位：円

区分	予算額	執行額		収入率%
		下半期	累計	
病院事業収益	848,663,000	378,640,506	825,348,006	97.3
医業収益	766,801,000	358,585,439	742,739,257	96.9
医業外収益	81,861,000	20,055,067	82,608,749	100.9
特別利益	1,000	0	0	0.0

※収入の医業収益は、入院収益、外来収益など。医業外収益は、一般会計補助金など。

【事業費用に関する事項】

単位：円

区分	予算額	執行額		支出率%
		下半期	累計	
病院事業費用	928,669,000	454,662,254	867,359,397	93.4
医業費用	926,266,000	433,344,414	845,409,071	91.3
医業外費用	1,700,000	20,841,183	21,473,669	1263.2
特別損失	503,000	476,657	476,657	94.8
予備費	200,000	0	0	0.0

※支出の医業費用は、給与費、診療材料費、電気代などの経費、研究研修費など。医業外費用は、企業債の償還利息など。

情報公開・個人情報保護制度の運用状況を公表します

情報公開条例および個人情報保護条例に基づき、市は、毎年その運用状況を公表しています。平成24年度の運用状況を以下のとおり公表します。

公文書公開の実施状況

請求件数	全部公開	一部公開	非公開	不服申立て
20件	5件	12件	3件	1件

表中の『一部公開』については、公にすることにより、特定の個人や法人等の権利、利益を害すると認められる情報、事務や事業の適正な遂行に支障を及ぼすと認められる情報に該当するとして一部が非公開とされたものです。表中の『非公開』については、「該当する公文書が存在しない」ものです。

会議の公開の運営状況

市では、情報公開条例に基づき、審議会等の会議を公開しています。

これは、市のさまざまな計画や施策の決定過程を広く市民の皆さんに公開することにより、市政に対する理解を深めてもらい、開かれた市政の実現を図るために行っているものです。

	平成24年度	平成23年度
会議の開催回数（a）	162回	142回
公開された会議の回数（b）	133回	117回
非公開とされた会議の回数	29回	25回
傍聴者数（合計）	5人	6人
公開率（b/a）	82.10%	82.39%

《昨年度との比較》

公開された会議の回数は16回増、非公開とされた会議の回数は4回増となり、公開率では0.29ポイント下がりました。非公開（一部公開を含む。）とされた会議は、個人情報に関する部分や審査・評価に関する事項についてのみ非公開としたものと会議開催の事前公表を行わなかった会議です。

個人情報保護制度の運用状況

開示請求	訂正等請求	不服申立て	目的外利用	外部提供	個人情報取扱事務登録件数（平成25年4月1日現在）
1件	0件	0件	0件	5件	262件

表中の『個人情報取扱事務登録件数』とは、市の事務のうち、個人情報を収集・管理・利用・提供する事務について、個人情報取扱事務目録に登録している事務の件数をいいます。内訳は、市長部局167件、教育委員会54件、農業委員会18件、選挙管理委員会15件、議会3件、監査委員2件、固定資産評価審査委員会2件、公平委員会1件となっています。

■お問い合わせ先

えびの市総務課行政係
 ☎ 35-1111（内線311・314）

CIVIC NEWS

市政ニュース

市民主体のまちづくりを支援

ぶらんど21助成事業の活動実績

市では、市民の皆さんが主役になって自ら行う地域づくり、まちづくり活動に対し、助成金を交付する「ぶらんど21助成金」事業を行っています。平成24年度は、市民団体13団体、自治会21団体が助成金の交付を受け、活動を行いました。

平成24年度の市民団体の活動実績は表のとおりです。
【ぶらんど21助成金とは】

私たちが市民が市内にある豊かな歴史や文化、産業をしっかりと見つけ、誇りと自信を持っていきいきとしたまちづくり活動が行われることを進めるために、その活動を行う市民団体に対しては原則1年、自治会に対しては3年間を限度として助成金を交付するものです。

☎ 市民協働課市民協働係
35・1111(内線352)

平成24年度ぶらんど21助成金交付団体(市民団体)活動実績

団体名	活動実績
ガッツ!かつ	えびの駅舎の周辺を整備しました。8月には駅広場で納涼ビアガーデンを開催しました。
真幸駅まつり実行委員会	真幸駅開業101周年を記念し、来駅者のおもてなしや交流を深めるためえびの市の魅力を紹介しました。春祭りや秋祭りなど季節のイベントもを行い、観光客や地域住民との交流を図りました。
八幡丘をきれいにしつみる会	八幡丘公園に桜・ツツジなどを植栽し、沿道や植栽地の整地や肥料散布などを行いました。公園では、2年前に植えた桜が順調に成長し、花を咲かせるようになりました。
笑美農会	伝統の味を地域の人と守っていくための活動を行いました。田植え・稲刈りツアーを行い、全国にえびの市の農産物や観光をアピールしました。
自衛隊基地等を考える市民の会	自衛隊と市民との共存共栄を目指すための活動を行いました。自衛隊施設周辺住民との意見交換・課題等の聞き取り、防衛問題や防災問題についての講演会を開催しました。
ちやいむ子どもと共に歩むえびのの会	市民向け児童虐待防止講習会などを行い、児童虐待防止について市民の理解を深めました。
花とEMで潤いのある町づくり委員会	道路周辺に花と花木を植栽し、あじさいロードとコスモスロードと名付けました。温泉街各所に花壇をつくるなど潤いある街並み景観づくりを行いました。
京町温泉旅館組合	ブランド商品の開発と普及、河川浄化を目標に勉強会を行いました。アロマオイルや各旅館の温泉水を利用したせっけん試作品の作成、商品化の準備を行いました。
西内豎ふれあいクラブ生産組合	地区民の交流や真幸駅を訪れる観光客をもてなすため、七夕イベントや七草ずしの振る舞いを行いました。コスモスの植栽などを行い、真幸駅周辺の景観を整備しました。
京町温泉真幸あおぞら市実行委員会	京町温泉駅周辺の活性化を目的としてあおぞら市を開催し、地元産の食材・産物の普及を図りました。夏には、「ゆやけ市」を開催し、吉都線沿線住民を中心とした地域間交流を行いました。
おこびらつつじ保存会	大河平つつじの増殖と保護を目標に調査研究を行い、公民館等に66本植栽してその管理を行いました。開花時期には国道沿いから大河平まで道案内用の看板を製作しました。
元気な農業をめざす会	「にこまる」の普及を通し、えびの市の農業を活力に満ちたものにするを目標に、調査研究を行いながら「にこまる」のPRのために試食米を配布しました。
加久藤地区防犯パトロール隊	子どもと高齢者の交通安全・地域安全を図るを目標に、登校時の立ち番や危険箇所を見回りました。



犯罪についての講話(加久藤地区防犯パトロール隊)



大河平つつじの植栽(おこびらつつじ保存会)

全国的に流行しています 風しんにご注意ください

風しんが全国的に流行しています。

風しんは、風しんウイルスによっておこる感染症で、感染から2〜3週間の潜伏期間の後、淡い発疹、リンパ節の腫れなどの症状がでます。子どもでは比較的軽症ですむことがほとんどですが、大人がかかると関節痛などの症状が強くて、回復までに時間がかかることもあります。免疫のない妊婦が風しんウイルスに感染すると、赤ちゃんに難聴や視覚障害など、先天性風しん症候群をもたらすおそれがあります。確実な予防方法はワクチンの接種です。生まれてくる赤ちゃんを守るために、妊娠を希望する女性、妊婦の夫は予防接種を受けましょう。

自分や大切な家族、周囲の人たちへの感染を防ぐため、風しんへの感染予防を徹底しましょう。

☎ 市健康保険課市民健康係
35・1111(内線281)

えびの市のPRを強化 フェイスブックを開始

市では、6月3日から「えびの市広報」フェイスブックを開始しました。

フェイスブックは、インターネット上のサービスの一種です。サービス利用者間で双方向のコミュニケーションが可能です。従来のホームページと異なり、反響の大きさなどを把握することができ、利用者間で情報を共有することによって口コミのようになっています。

市広報フェイスブックには、市公式ホームページ、広報えびのなどに掲載した市政情報やイベント情報などを随時掲載していきます。

えびの市広報フェイスブック
(<http://www.facebook.com/ebinocity.koho/>)



QRコード

【先天性風しん症候群の発生を予防するには】

風しんにかかったことのない人や風しん抗体の有無が分からない人は、風しんワクチンの接種についてご検討ください。

ただし、任意接種のため費用は全額実費となります。特に、以下の人には予防接種をおすすめします。

- ・妊婦の夫、子どもおよびその他の同居家族
- ・10代後半〜40代女性(特に妊娠希望者または妊娠する可能性の高い人)
- ・赤ちゃんを産んですぐの女性

※病院によって、予防接種を実施していないところがあります。予防接種実施医療機関については、直接病院へお尋ねください。

【風しんの感染を予防するには】

手洗いやうがい、マスク着用などの対策が有効です

【麻しん風しん混合ワクチン(MR)定期予防接種】

麻しん風しん混合ワクチン(MR)の定期予防接種の対象者は、

1期:1歳〜2歳の誕生日の前日まで幼児
2期:小学校就学前の子ども(保育園・幼稚園の年長児相当)です。接種費用は無料です。

予防接種や風しんのことなど、ご不明な点は、お気軽に市健康保険課市民健康係、保健センターにご相談ください。



市政情報、イベント情報などが満載

西諸地域で農村の魅力体験

修学旅行で農家民泊



5月13日、14日、西諸地区の21の農家で修学旅行生の農家民泊が行われました。えびの市内では、8つの農家に神戸市立筒井台中学校の生徒31人が民泊しました。これは、北きりしま田舎物語推進協議会主催で行われたもので

受入先の一つ、持永忠雄さん宅（芋畑）では、タケノコの収穫やシイタケの駒打ちなどを体験しました。夕食では、収穫したてのタケノコ料理が振る舞われました。



5部会 36人の先生に委嘱状を交付 一貫教育の充実をめざす

6月4日、市文化センターで一貫教育を推進する各部会に、委嘱状の交付が行われました。委嘱を受けたのは、学力向上推進員部会、資質向上推進員部会、WEB学習推進員部会、社会科副読本編集委員会、市教育研究センターの5部会36人です。市教育研究センターに委嘱された高橋慎一郎岡元小教頭は「子どもたちのため、がんばっていききたいです」と話していました。



フォルクローレコンサート アンデスのリズムに感動

5月11日、国際交流センターで南米フォルクローレ「えびのライブコンサート」が行われ、市内外から約220人でにぎわいました。このコンサートは、多くの市民にアンデス民謡（フォルクローレ）を楽しんでもらおうと同センターの自主事業で行われたものです。コンサートでは、「花祭り」など全16曲が演奏されました。ある参加者は、「アンデスの風景が浮かぶようでした」と話していました。



えびの駐屯地創立32周年記念 パレードで地域と交流

5月18日、19日、えびの駐屯地創立32周年記念行事が行われました。18日には、自衛官候補生や54台の車両に分乗した隊員が市役所東側の道路をパレードしました。観閲台に隊員がさしかかると台の上の連隊長や市長に敬礼を行っていました。沿道にはパレードを見ようと多くの人でにぎわっていました。19日に駐屯地で行われた記念行事では、観閲行進や訓練展示などが行われました。



第3回文化フェスティバル おもしろおかしい口演会

5月12日、市文化センターで「第3回文化フェスティバル」が行われました。フェスティバルには、約250人の市民が参加しました。フェスティバルは、口演会と芸能発表の2部構成で行われました。口演会の講師には、おおい観光特使の矢野大和さんが招かれました。矢野さんは「笑って元気！日本人の底力」の演題で、大分の方言を交えながらおもしろおかしく口演を行いました。



加久藤小・中学生がひまわりの苗植え

育て、ひまわり2万5千本

5月23日、グリーンパークえびのフラワーガーデンでひまわりの植栽が行われました。植栽には、加久藤小・中学校の児童生徒など約100人が参加しました。この植栽は、児童生徒の郷土の自然とふるさとを愛する心を育てることを目的に平成19年度から行われています。

1ヘクタールの畑には、約2万5千本のひまわりが植えられました。植えられたひまわりは、7月中旬から7月下旬に見ごろを迎えます。



The scene
えびの気質
ポイパフォーマー YUTAさん

みんなを楽しくさせるポイ

「ポイは、見る人もやっている人も楽しくなる不思議な手具です」と話すのは、東京在住のポイ・パフォーマー（大道芸人）のYUTAさん（飯野駅前出身）です。

YUTAさんは、パントマイムやジャグリング（玉などを使った曲芸）、ポイのパフォーマーとして東京など全国で活躍しています。特に、ポイのパフォーマーとしては、日本屈指の存在です。世界各国での活動のほか、インターネットレッスンや映像作品の発信、練習会の主催、ポイ関連イベントの運営等、ポイ文化の育成・発展に貢献しています。

ポイは、ジャグリングの道具の一つです。ひもの片側の先に玉がついていて両手に一つずつ持って回します。玉の部分に火をつけたファイヤーポイもあります。

YUTAさんは、5月5日、「さわやかフェスタ」でファイヤーポイを披露しました。音楽に合わせて、踊りながら火のついたポイを巧みに操るYUTAさん。体すれすれを回るファイヤーポイの演技は、手に汗をかくほど。演技後は、観客から盛んな拍手が送られました。

出会いはオーストラリア

YUTAさんとポイとの出会いは、大学3

年の時です。「世界には自分の知らない世界がある。その世界を知りたいとワーキングホリデーを活用し、オーストラリアのケアンズに行きました。そこで、語学学校の先生がやっていたポイに興味を持ちました」
「軽い気持ちで始めた」ポイでしたが、ポイの魅力に引き込まれたYUTAさん「基本の技を覚えると、次第に自由に踊れるようになっていけばそのたびに成長する達成感があります。ますます楽しいものになりました」



ポイの魅力を伝えたい

多くの人にポイを広めたい

「日本に帰って来た時、ポイはほとんど知られていませんでした。多くの人にポイの魅力知ってほしいと、井の頭公園（東京）で練習を兼ねて回しつづけました」

近年、ポイは、新しいパフォーマンストとして、また、年齢や性別を問わず、誰でも楽しみながら行えるエクササイズとして世界中に広がっています。「認知はされてきましたが、日本には、ポイを広める教室やスタジオがあまりありません。これからは、拠点づくりをしていきたいです」

YUTAさんは、えびの市でも、これまで数回、ポイの演技を披露しています。「公演後には、ポイ教室を行っています」

ポイの作り方や楽しみ方は、YUTAさんのホームページで紹介されています。（<http://poicomunity.com/>）

「ポイは、長い靴下とテニスボールがあれば、すぐに始めることができます。皆さんもポイを始めてみませんか」



Profile
YUTA（本名：今村勇太）
／飯野駅前出身／ポイパフォーマーとしての活動のほか、インターネットレッスンや映像作品の発信などを行う



環霧島会議とは、霧島山を取り巻く鹿児島・宮崎両県の5市2町で構成され、県境を越えて連携し地域活性化を図ります。



目指せ！世界ジオパーク認定



えびの産の旬の野菜が並びます

●特産品販売所
えびの産の旬の野菜

●休館日
毎月第3火曜日

●開館時間
午前9時～午後6時

●軽食コーナー
うどん、そばなども食べら

●「道の駅えびの」には、市内

で生産される農産物や特産品

の展示・販売所のほか、えび

の市の旬の食材を味わえるパ

イキングレストラン、特産の

キンカンを使ったソフトク

リームが食べられる軽食コー

ナーがあります。

えびの市の新たな観光ス

ポット「道の駅えびの」。皆さ

んもぜひ、ご来館ください。

「座席数」97席

「営業時間」午前11時～午後

3時

「バイキング利用料金」

大人・1000円(税込)

小学生以下・600円(税込)

小学生未満・400円(税込)

環霧島 探訪

かん さりしま たんぼう



☎ 35-3338

EVENTS OF KANKIRISHIMA

都城市

おかげ祭り



●日時 = 7月8日(月)～7月9日(火) 8日: 午後7時30分～午後9時、9日: 午後6時45分～午後7時50分
●場所 = 神柱宮境内
●内容 = 駅前の街中を笛や太鼓の演奏を先頭に、四基のみこしが勇壮に練り歩きます。祭り当日は、約三万五千人の人でにぎわいます。

☎おかげ祭り振興会 ☎0986-21-4835

霧島市



国分夏祭り

●日時 = 7月13日(土)～14(日) 13日: 午後4時～午後9時、14日: 午後3時30分～午後9時
●出発 = 国分市街地(霧島市国分中央3丁目45-1)
●内容 = 初日の市中パレードに始まり約6000人の総踊り、二日目の国分寺御輿競走でフィナーレを迎えます。

☎実行委員会(霧島商工会議所内) ☎0995-45-0313



うまかまん

Delicious cuisine of Ebino
えびの自慢のおいしい料理

今月紹介するのは、地域支え合い事業で出水の「ボランティア5班」が作った「そうめんのお吸い物」です。そうめんのお吸い物は、食欲が落ちる夏場にぴったりな料理です。ツルツルとした食感が食を勧めます。

めんつゆで食べるそうめんも美味しいですが、みそ汁の具材などに入れてもおおいしくいただけます。ゆでたそうめんが残っていればそれを具材として簡単に作ることもできます。

料理のポイントは、そうめんを少し固めにゆでることです。そうすることで、ツルツルとした食感が残ります。入れる具材を変えることでいろいろなバリエーションを楽しむこともできます。



ツルツルとした食感が食を勧める一品

今月一品 そうめんのお吸い物

Recipe レシピ

【材料】4人分

そうめん 1束、水 700cc、かつお節 多めの一つまみ、薄口しょうゆ 少々、みりん 大さじ1、かまぼこ 適量、油揚げ 1枚、青菜 適量、シイタケ 1～2個

【作り方】

- ①そうめんを固めに茹で水洗いし、ザルに上げる。かまぼこ、油揚げ、青菜を小口切りにする。
- ②なべに水を入れ火にかけ、水が沸騰したら、かつお節をいれてダシをとる。
- ③シイタケ、油揚げ、かまぼこを入れ、具材がやわらかくなったら、薄口しょうゆとみりんを入れ、味を調える。
- ④おわんにそうめん、シイタケ、油揚げ、かまぼこを入れ、だしを注ぎ、青菜をのせる。



【紹介者】出水ボランティア5班の皆さん

だまされるな 振り込め詐欺



オレオレ詐欺や架空請求詐欺などの「振り込め詐欺」。高齢者だけでなく若い年代の人たちも被害に遭っています。高齢者がねらわれやすいオレオレ詐欺では、金融機関を通じて「振り込ませる」ものに加え、犯人がキャッシュカードや現金を直接自宅に受け取りに来る詐欺が増加しています。

【だまされないための三つの心得】

- 一 「楽しんで」儲け話にや裏がある
 - 二 「ちょっと」待て振り込む前にまず相談
 - 三 「無にするな」汗水流して得たお金
- ※ どんどん手口が巧妙化しています。「おかしい」と思ったらずは相談を

5月の交通事故発生状況	人身	17件	本年5月末	53件
	物件	24件	本年5月末	111件

熱中症にご注意を



7月に入り、本格的な夏の時期を迎えます。高温多湿による熱中症に注意しましょう。

外出する際は、その日の天候をしっかりと確認し、日傘を身につけるなど直射日光を避けましょう。

暑い日には、知らず知らずのうちに汗をかいています。こまめに水分を補給することが大事です。スポーツドリンク等を所持し、こまめな水分補給を行いましょう。

熱中症は、日ごろの生活習慣から予防できます。バランスの良い食事を心がけることや長時間の労働を避け、休憩や睡眠は十分とるようにして疲れを残さないようにしましょう。

5月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災	2件	年計	10件
	救急	69件	年計	365件

まちづくり活動

ぶらいど21基金助成団体の活動紹介



西内縦ふれあいクラブ生産直売所

JR真幸駅がある西内縦は、山あいの高齢化率の高い地域です。地区では、家に閉じこもりがちで高齢者が気軽に集まり、話ができる「ふれあいの場」づくりが一番大切なことだと考え、地域住民で「西内縦ふれあいクラブ生産組合」を立ち上げました。

春には「ひな祭り」、夏には「七夕祭り」など、会員総出の飾りつけと手料理によるイベントを行い、地域を盛り上げています。今では、高齢者に限らず地域住

真幸駅でふれあいがづくり

西内縦ふれあいクラブ生産組合

民が気軽に集まる「ふれあいの場」にもなっています。今後、来訪者や地域住民みんなが交流し合って楽しめるような地元のまつりを作り上げることを目標に活動を続けていきます。



西内縦ふれあいクラブ生産組合 代表 田中義春さん

男女共同参画



男性と女性が共に、職場や学校、地域や家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる『男女共同参画社会』を実現するためには、政府や地方公共団体だけでなく、事業所や市民のみならず、一人ひとりの取り組みが重要です。

宮崎県では、平成24年3月に「第2次みやざき男女共同参画プラン」を策定し、ともに実効性のあるアクション・プランとなっています。

この「男女共同参画週間」を機会に、私たちのまわりの男女のパートナーシップ(協力関係)について考えてみませんか。

6月23日～29日は「男女共同参画週間」

いきいき! 健康



健診結果を活用し生活習慣の改善を

えびの市民の主な死亡原因は、「がん」「脳血管疾患」「心疾患」です。これらの病気などは、生活習慣を改善することが予防につながります。そのため、生活習慣を改善する上で重要な役割を果すのが健診結果のデータです。

複数の項目が基準値を外れるようになると、血管の障害が進行します。30代～40代でやや肥満の人で血液検査の異常がなくても、年齢を重ねていくと徐々に血圧や肝機能などに異常が増え始め、中性脂肪や血糖値、心電図にも異常がみられるようになります。

がれば、生活習慣を見直すことをお勧めします。基準値を大きく超えている場合は、医療機関を受診し、治療をしながらの生活習慣の改善も大切です。

文：高妻保健師

あの時、あのころ

あの時のえびの市を広報で振り返る



尾八重野にコミュニティ施設が完成

6月1日、尾八重野コミュニティ施設の落成式が行われました。落成式には、地区住民など150人が参加しました。

落成式では、保育所の園児15人による遊戯などが行われました。(昭和56年6月号掲載)

おもわずうっとり、サツキ展示会

5月22日から24日までの3日間、中央公民館でサツキ展示会が行われました。

この展示は、えびの市サツキ愛好会が多くの人にサツキの魅力を知ってもらおうと行ったものです。

会場には、色とりどりの花をつけたサツキや見事な枝ぶりのサツキなど130鉢が並びました。(昭和56年6月号掲載)



郷土史教室スタート

今年度から新たに開設された郷土史教室。5月30日の開校式には約25人が参加しました。

この教室は、えびの市の歴史の探究や史跡めぐりを行う内容です。参加者の関心も高く、開校式後、講師にさっそく、質問をしていました。(昭和56年6月号掲載)



BOOKS

おすすめの一冊

◎イベント

みんなで歌おう たのしいアカペラ

- とき=7月21日(日) 13:30~14:30
- ところ=市民図書館学習室
- 参加料=無料
- 定員=先着20人
- 対象=小学生~大人まで



小学生・読書リレー参加者募集

- とき=7月20日(土)~8月25日(日)
- 対象=小学生



夏休みに何冊本を読めるかな。参加したい人は、図書館カウンターで読書リレーカードをもらってください。

◎7月のスケジュール

週間行事	読書リレー (7/20~8/25まで)
1 月	図書館休館日
3 水	移動図書館車巡回② 13:20~15:05
5 金	移動図書館車巡回③ 13:20~15:35
6 土	おはなし会 10:30~11:30
8 月	図書館休館日
10 水	移動図書館車巡回① 14:10~15:35
13 土	おはなし会 10:30~11:30
16 火	図書館休館日
17 水	図書館休館日(館内整理日)
	移動図書館車巡回② 13:20~15:05
19 金	移動図書館車巡回③ 13:20~15:35
20 土	おはなし会 10:30~11:30
21 日	ちょこっと講座 13:30~14:30
22 月	図書館休館日
23 火	ドリームカー(子育て支援センター) 10:30~12:00
24 水	移動図書館車巡回① 14:10~15:35
26 金	喫茶「ふらっと」営業 9:45~11:00
27 土	おはなし会 10:30~11:30
29 月	図書館休館日
31 水	移動図書館車巡回②(岡元小は休み) 13:20~15:05

※おはなし会:乳幼児10:30~11:00、4歳以上11:00~11:30

※移動図書館巡回

- ①飯野駅前地区体育館→飯野出張所
- ②岡元小学校→市立病院→さくら苑
- ③飯野地区公民館→警察署官舎→老人福祉センター



センス・オブ・ワンダー
レイチェル・カーソン/著
(株式会社新潮社)



体育館の日曜日
村上しいこ/著
(株式会社講談社)

題名は、すべての子どもたちが生まれながらに持っている神秘さや不思議さに目をみはる感性的なことです。著者は、「沈黙の春」で化学薬品による環境汚染にいち早く警鐘をならしました。彼女の遺作となった本書は子どもたちに自然をどのように感じとらせたらよいか悩む人々へのメッセージ。本文中の美しい写真にも胸がときめきます。

日曜日の体育館で、何かおもしろい事が起こっています。体育用具とそうじ用具がドッジボールをして遊んでいました。でも勝負にこだわるバドミントンののはねとやる気の出ないぞうきん。そこでぞうきんの好きなきつりで、お互いの気持ちや友情を深めていきます。小学生低学年からの心温まる物語です。

【最近入ったおすすめ本】

- 「東京ホテル」 中村航 著 ポプラ社
- 「世界中で迷子になって」 角田 光代 著 小学館
- 「93番目のキミ」 山田悠介 著 文芸社
- 「こぶたのかばん」 佐々木マキ 著 金の星社
- 「丸の内タニタ食堂」 タニタ 著 大和書房

えびの市民図書館

☎35-0242 <http://www.e-tosho.com/ebino/index.html>

■開館時間 ■ 火曜日~土曜日/午前9時~午後7時 日曜日・祝日/午前9時~午後5時
■休館日 ■ 毎週月曜日(祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日)

心の一首一句

あなたもつくってみませんか。

詩
余生
残りの生涯
ひと区切りついた
それからの生活だが
時に余生が
余りの人生と
見えることがある
余り者の姥捨て山
本当に
あったのだろうか

西川北 山下常昌

俳句
とぶねずみ梅雨の小溝を溯る
京町 川野一広
此の世の全ての生き物が滅んだとしても
ゴキブリとネズミだけは生き残るであろう
うと言われてます。それ程、両者は強
（したた）かです。特にネズミは大黒天の
使いと崇められ、神聖視されてきた一面
があります。梅が熟す頃のあの鬱陶(うつろ)と
とこしい長雨の時期も、人家の近く特
に下水溝に生息し、エサを漁ることに余
念がありません。戦いの神でもあり、普
(あまね)く人間社会を加護しているので
しょうか(自註)

短歌
てのひらの蛍を空へ放したり
早苗田の水に瞬き光る
原田 岡本克子
まばゆいばかりの若葉が梅雨にぬれて濃
き緑に変わり、暮なすむ頃になると蛍が青
白い光を点滅して飛び交う。作者は、て
のひらに止った蛍をそっと放してやると
早苗田の水面(みずも)に光をともし。ま
さに、やさしさと幽玄の世界である。感
性豊かな詠である。(評竹下妙子)

**アバダント白鳥郷土の森
ウォークラリー参加者募集**



市では、霧島ジオパーク推進事業として、えびのガイドクラブと共催し、「アバダント白鳥郷土の森ウォークラリー」を開催します。

「アバダント白鳥郷土の森」では、モミ、ツガ、タブ、アカガシ、スタジイなどの垂直分布や大木・巨木を見ることができます。溶岩流の上に形成された大自然の原生林の中を、えびのガイドクラブの案内で、森林浴を楽しみながら一緒に歩いてみませんか。

【開催日】7月28日（日）（小雨決行、荒天中止）

【時間】午前9時30分～午後3時30分

【集合場所】白鳥温泉下湯

※8時50分までに集合してください。

【参加料】200円（資料代・保険代を含む）

【定員】20人（先着順）

【申込締切】7月18日（木）

【準備する物】昼食、飲み物、つえ、雨具、帽子、動きやすい服装、履きなれた靴、タオル、筆記用具、着替え、リュック等

申・閩市企画課政策係

☎35-1111（内線321）

【Eメール】kikaku@city.ebino.lg.jp

**無人ヘリコプターによる水稲農薬の
重点防除が実施されます**

JAえびの市による無人ヘリコプターを用いた水稲農薬の重点防除が実施されます。散布は、近隣の水田や住宅等への飛散に十分注意しながら実施します。ご理解とご協力をお願いします。

【散布内容】

防除時期		病害虫名
1回目	8月上・中旬	穂ばらみ期 ウンカ類・ハマキムシ いもち病・紋枯病
2回目	9月上旬	傾穂期 ウンカ類・カメムシ いもち病・紋枯病

農薬散布についての詳しいことは、JA えびの市グリーンセンターにお問い合わせください。

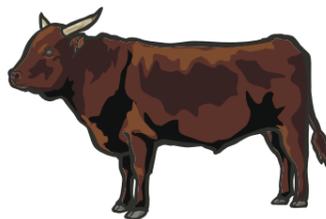
【JA えびの市グリーンセンター】

飯野☎ 33-2212、加久藤☎ 35-0451、真幸☎ 37-0023

閩市畜産農政課農産園芸係

☎35-1111（内線223・226）

平成25年度家畜商講習会



○宮崎県家畜商講習会

【開催日】8月22日（木）～8月23日（金）

【時間】午前8時30分～午後5時

【場所】宮崎県庁3号館351会議室（宮崎市橘通東1丁目9番10号）

○鹿児島県家畜商講習会

【開催日】8月29日（木）～8月30日（金）

【時間】午前9時～午後5時

【場所】鹿児島県市町村自治会館403号会議室（鹿児島市鴨池新町7番4号）

【その他】講習会テキスト（3,400円）、台帳代（3,000円）

【申込期限】

〔宮崎県会場〕7月5日（金）必着

〔鹿児島県会場〕7月31日（水）必着

※申し込み方法など詳しいことは、畜産農政課畜産振興室にお問い合わせください。

閩市畜産農政課畜産振興室

☎35-1111（内線222）

節電へのご協力をお願いします

平成25年度夏季の電力については、大規模な電源脱落等のトラブルが発生した場合、電力需給がひっ迫する可能性があります。「エアコンの設定温度を下げすぎない」「エアコンを消し扇風機を使用する」「日中は不要な照明をこまめに消す」など無理のない範囲で節電へのご協力をお願いします。

【節電要請期間】7月1日～9月30日までの平日（8月13日～8月15日を除く）

【節電要請時間帯】午前9時～午後8時

※特に、日中に在宅の場合は、午後1時～午後5時は重点的な節電へのご協力をお願いします。

閩経済産業省

☎03-3501-1511

ホームページ：<http://setsuden.go.jp/>

**古い扇風機を使う時は
安全に注意しましょう**

この夏、節電対策のため、扇風機を使うという人も多いのではないのでしょうか。しかし、扇風機から煙が出たり発火したりする事故が毎年のように発生しています。



扇風機を使う際には火災などの事故が発生しないよう、次に挙げるような異常がないか確認してください。特に、古い扇風機を使うときには安全に注意して使用しましょう。

これらの症状のうち一つでも該当する場合は、すぐに使うのをやめ、電源プラグをコンセントから抜き、メーカーや販売店などに相談しましょう。

- スイッチを入れても、ファンが回らない
- ファンが回っても、回転が異常に遅かったり不規則だったりする
- ファンが回転するときに異常な音や振動がする
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがしたりする
- 羽根にヒビが入っている。ガードが変形している
- 電源コードが折れ曲がっていたり破損したりしている
- 使っている時に電源コードに触れると、ファンが回ったり回らなかったりと不安定である

閩日本電機工業会

☎03-3556-5887



◎今月の表紙

5月26日、グリーンパークえびのをメイン会場に行われた「第27回えびの京町温泉マラソン大会」でハーフの部に参加したランナーのゴールの様子。

今月の納税

市県民税 第1期
介護保険料 第2期

7月1日（月）までに納めましょう。

人口 20,737人（-25人）

男性／ 9,811人（-20人） 女性／ 10,926人（-5人）

転入／ 48人 転出／ 54人

出生／ 10人 死亡／ 29人

世帯数 9,252世帯（-2世帯）

（平成25年6月1日現在）

京町温泉マラソン大会の取材に行ってきました。今年からハーフマラソンの部が新設され、参加者が例年よりも倍近くになっていたことに驚きました。私も最近、運動不足です。ランナーの写真を撮りながら「ランニングでも始めようか」と思ったのですが、なかなか踏み切れずにいます。（川野）

Editor's



撮影:えびの高原キャンプ場付近(平成20年7月1日)

ニホンジカ

花の季節が終わり、動物たちにはちょうどよい静けさ。たくさんの生命が誕生しています。

えびの高原の年間降水量は約4800m。日本で最も雨の多い地域の一つです。梅雨の間は山麓以上に雨が激しく降り、濃い霧が漂っています。花の季節も終わり、訪れる人の少ないえびの高原ですが、動物たちにはちょうどよい静けさなのかもしれません。

ニホンジカ(亜種キュウシュウジカ)はえびの高原にもたくさん生息し、身近に会うことのできる動物です。ちょうど梅雨のころ、出産期を迎えます。生まれて間もない子ジカは、じつと草やぶに隠れていて母ジカが帰ってくるのを待っています。じきに母ジカと一緒に行動するようになります。子ジカは小型犬ほどの大きさで、すらつと足が長く、目が大きくとてもかわいらしいです。背中は木漏れ日になじむ鹿の子(かの子)模様。静かに観察していると、乳を飲んだり、遊んだりしている様子を見ることができます。

一方でニホンジカによる森林や農地への食害は深刻な問題で、その対策が大きな課題となっています。

(文/えびのエコミュージアムセンター)

ニホンジカ 偶蹄目シカ科
Cervus nippon